

憩いの家

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との交流に努めグループホームの理念に基づき実践に心がけている。</li> <li>・理念を職員会議で復唱し意識づけている。</li> </ul>		
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議、施設行事には地域の方々を交えボランティアを受け入れ交流を深めている。</li> <li>・町内会の運動会の参加見学の招待を受けている。</li> <li>・駅伝の応援に参加している。</li> </ul>		
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議で認知症に関する情報や勉強会を設け知識を広げている。</li> <li>・認知症理解の啓蒙活動を行う予定（5/13中別府公民館）がある</li> </ul>		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族、町内会長、民生委員を交え施設の状況報告や質疑に答え町内の情報を得る機会になる。</li> <li>・家族の集いは年1回5月に予定。</li> <li>・提案は、職員会議でも取り上げ検討している。</li> </ul>		

憩いの家

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	<p>○市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の介護相談員受入れ(12/17)</li> <li>・運営推進会議等で地域担当者との連携を図り、情報交換や協力関係を築いている。</li> </ul>		
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強会で身体拘束に対する弊害について学んでいる。</li> <li>・センサーの設置で危険を早期に気づき見守り起き上がりを支援</li> <li>・職員同伴で庭散歩や協働をしている。</li> </ul>		
7		<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強会で高齢者虐待防止について学び事業所内で虐待がないようにスタッフ同士がケアを協力し負担を軽減している。</li> <li>・アザの確認をしたら記録に残して経過を看ている。</li> </ul>		
8		<p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで活用した事例はないが法人内PSWと連携を図っている</li> <li>・利用者の人権を尊重した関わりをしている。</li> </ul>		

憩いの家

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入所前から本人やご家族と接する機会を作り不安や希望を伺っている。</li> <li>契約は書面にて説明を行い同意を得ている。</li> <li>解約時は、住居費前払いの払い戻しを行っている。</li> </ul>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者一人ひとりの意見を聞いて対応している。</li> <li>意見箱は玄関に設置している。</li> <li>行事や集いに関するアンケートを行い意見・要望に副っている。</li> </ul>		
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>勤務時間・シフトの関係もあり、多くの職員が参加できる場の設定ができないため工夫したい。</li> <li>意見を述べやすい雰囲気があり意見や提案は反映されている。</li> </ul>		
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年2回の職員健診を実施。</li> <li>勤務表作成時も、本人の希望を聞いて作成している。</li> <li>時給アップは努力しましたが、しかし求人してもなかなか面接に至らず人手不足が続いています。</li> </ul>		

憩いの家

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修などには、参加促がしは努力しています。</li> <li>・職員会議同日に勉強会を行う。</li> <li>・利用者の状態に合せその都度カンファレンスを行い考える力を鍛えている。</li> </ul>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強会の機会を持ち皆さんで共有するように努めています。</li> <li>・地域GHよかど会の勉強会や交流会に参加している。</li> <li>・研修案内を周知し参加の機会を作っている。</li> </ul>		

憩いの家

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
15		<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス利用を申し込む段階で見学や訪問を行い、ご本人やご家族の不安に感じている事や困り事を伺いながら関係づくりに努めている。</li> <li>・職員は情報を共有している。</li> </ul>		
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見学を受け、ご家族の困っている事や介護上でのご苦勞等を伺いホームで出きる事や受け入れの体性などの対応をし関係づくりに努めている。</li> </ul>		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご本人ご家族や関係機関との連携をとり情報の収集に努め、必要な支援の把握に努めている。</li> <li>・家族の想いや本人の想い介護の必要状況等を見極め他のサービス利用の情報提供を行っている</li> </ul>		
18		<p>○本人と共に過ごし支え合う関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皆様と一緒に日常生活の一部一部を共にし、家族の一員として関りを大切にしている。</li> <li>・本人のできる事の情報を共有し一緒に調理協働や洗濯たたみをしている。感謝を伝えている。</li> </ul>		

憩いの家

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係  職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回担当者の近況メッセージを送付している。</li> <li>・来訪時にご家族への挨拶と近況をお伝えし、相談をしている。</li> <li>・子供さんや知人へお手紙を書かれ職員は投函いる。</li> </ul>		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援  本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族と協力して本人が住み慣れた地域へ外出支援し数年離れて暮す妻や親戚と面会が出来た</li> <li>・ご家族の行事の参加を呼びかけて協力いただいている。</li> </ul>		
21		○利用者同士の関係の支援  利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の言動や行動に配慮しながら意向を聞いている。</li> <li>・職員は、利用者の個性を把握し、良い関係で過せるよう本人の意向を汲み職員間で検討したうえで席替えをしている。</li> </ul>		
22		○関係を断ち切らない取り組み  サービス利用〈契約〉が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入院先の病院への情報提供と3週目に今後の方向性を話し合っている。</li> <li>・退所されたご家族の相談を受け他の施設への問合せを行い希望に沿えるよう関った。</li> </ul>		

憩いの家

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの生活習慣を理解し、本人の意向や思いを汲み取るように努めている。</li> <li>随時24時間シートを活用。</li> </ul>		
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	<ul style="list-style-type: none"> <li>入所前の聞き取りや、本人 家族の話により、生活習慣病院食事などの把握に努めている。</li> </ul>		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	<ul style="list-style-type: none"> <li>本人の出来る事を理解し、セッティングして無理しないで出来るよう見守りに努めている。</li> </ul>		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員間で利用者の細かい情報を共有している。</li> <li>本人が楽しく暮らせるように本人、家族、職員の意見を出し話し合いかかりつけ医意見をふまえて介護計画を作成している。</li> </ul>		

憩いの家

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バイタル・排泄・食事量や気づきを個人記録に記入し、職員間で共有できるようにしている。</li> <li>・3ヶ月に1回モニタリングをし、プランの見直しに活かしている</li> </ul>		
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の思いを尊重した個別の言葉かけや対応に努めている。</li> <li>・外出支援や緊急時の病院受診同伴など柔軟な支援をしている。</li> </ul>		
29		<p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議を通して地域資源地域の運動会見学、バザー、駅伝応援、公民館の催しへ参加した。</li> </ul>		
30	11	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入所時に、ご家族へかかりつけ医を決めてもらっている。</li> <li>・かかりつけ医への相談や情報提供を行い（月1回の往診、）歯科皮膚科などの必要な医療が受けられるよう連携している。</li> </ul>		

憩いの家

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者の様子に変化があれば看護師に相談し、その都度適切な対応が出来るようにしている</li> <li>・協力医療機関の看護師は来所し指示を下さったり、医療につなげている。</li> </ul>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入院先の看護師・医師へ情報提供している。</li> <li>・入院中は面会や病院関係者と情報交換し状態把握や、退院に向けて話し合っている。</li> <li>・退院受け入れが出来ない場合でもご家族の相談を受け希望に沿うよう連携を図っている。</li> </ul>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時にホームで出来る事を説明して同意を得ている。</li> <li>・入院3週目で担当者会議で話し合う機会を設け、利用者本位に検討している。</li> <li>・ご家族の希望沿って施設との連携を図っている。</li> </ul>		
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時に備えてマニュアルや情報提供書等を作成している。</li> <li>・書面で緊急時の判断ができるよう身近に設置している。</li> <li>・職員は毎年AEDの取り扱いを消防隊の指導の下で学習している。</li> </ul>		

憩いの家

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<ul style="list-style-type: none"> <li>火災や地震に備えて、毎月1回防災避難訓練を行い、災害時の訓練が出来ている。</li> <li>災害時の地域協力の窓口に町内会長さんの協力があります。</li> </ul>		

憩いの家

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その人に合わせた言葉づかい、生活のペースで対応出来ている</li> <li>・ゆっくり話を聞く様にしている</li> <li>・本人の思いを尊重している。</li> </ul>		
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉が話せないご利用者も行動や表情で表され、本人へ確認しながら支援している。</li> <li>・個人への声かけで話しやすい状況を作っている。</li> </ul>		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その人のペースに合わせて、ご本人に、どのように過ごしたいか選択して頂いている（歌・カラオケ・庭散歩・カードゲームなど）（楽しみにしているテレビ番組）（朝の生活習慣等）</li> </ul>		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご自分で服を選んで着ている。</li> <li>・「寒い」等言われた時ご本人を選んで頂き洋服を着るよう支援している。</li> </ul>		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者と一緒に野菜の皮むきや菓物を切って下さっている。</li> <li>・誕生日等イベント事ではお弁当を用意し、気分を変えたり食事の楽しみがある。</li> <li>・食生活習慣の支援がある。</li> </ul>		

憩いの家

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養面に考慮し、自力摂取し易い形態（軟らか煮・大きさ）に調理している。</li> <li>・水分摂取でむせ易い利用者にお茶ゼリーで対応、風呂上りや時間での水分補給を支援。</li> </ul>		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎食後に口腔ケアのセッティング声かけを行い、支援の必要な利用者は毎回実施している。</li> <li>・口腔内義歯の状態など観察し必要な医療連携を図っている。</li> </ul>		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排泄の時間を共有しトイレへの誘導により、トイレでの排泄を支援している。</li> <li>・トイレでの排泄後の始末が十分でない利用者への能力に応じた支援を行っている。</li> </ul>		
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・献立に野菜など繊維のある物を多く取り入れている。</li> <li>・便秘傾向のある方にはカスピカイヨーグルトを提供する。</li> <li>・水分を十分取り上下肢体操や歩行運動を支援している。</li> <li>・必要であれば医療連携を図る。</li> </ul>		

憩いの家

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりに合わせながら、ご本人の希望と時間調整しながら実施する。</li> <li>入浴を好む方は日数を多めに個々に応じた支援をしている。</li> </ul>		
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<ul style="list-style-type: none"> <li>夜間の睡眠状態や活動状況に応じて身体を休めて頂いている。</li> <li>就寝起床時も個人のリズムで過ごされている。</li> <li>冬場は湯たんぽを使用している</li> </ul>		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<ul style="list-style-type: none"> <li>医師・薬剤師の下、利用者が服用し易い形状や甘みを加えて服用頂いている。スタッフ同士の声かけや名前日付の確認をして誤薬がないように努めている。</li> </ul>		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの生活歴を把握しセッティングや見守りを行い、利用者さんが達成感を味わって頂けるように支援している。</li> </ul>		
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族の協力を得て、外出・外食の機会がある。</li> <li>初詣 花見 ドライブ 散歩など外出の機会を作っている。</li> </ul>		

憩いの家

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• お金の大切さを家族に説明し、本人がお金を持つ事への協力をお願いしている。</li> <li>• 必要な時本人が確認できるよう置く場所を決めたり時に金額を確認している。</li> </ul>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 手紙のやり取りが出来るように支援している。返事が届くと本人も喜んでいる。</li> <li>• 荷物が届いた時や希望時に電話取次ぎを支援している。</li> </ul>		
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を取り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 共用スペースにカラオケや遊具テーブルがあり、馴染みの椅子で談話したり、自分のペースで書き物や歌など楽しめる。</li> <li>• 水槽に金魚が泳いだり、季節の花が飾られている。</li> <li>• 季節に合わせた壁掛けや雛人形などが飾られる。</li> </ul>		
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 共用スペースに座りなれたソファや椅子がある。</li> <li>• 畳に横になったり、気の合う利用者同士の協働や、話をして過ごしている。</li> </ul>		

憩いの家

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
54	20	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プライバシーを守る為に、入口に好きなのれんを使用している</li> <li>・入居の際に、使い慣れたものを居室におけるよう家族に相談している。</li> <li>・朝のお茶や水替えお経など読む</li> </ul>		
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子使用の方に障害にならないよう配慮している。</li> <li>・自分でトイレに行けるように、トイレののれんを工夫している</li> </ul>		

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	1 ほぼ全ての利用者の
			2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

憩いの家

61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1 ほぼ全ての家族と
			2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
			3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)	○	1 大いに増えている
			2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない

憩いの家

66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての家族等が
		○	2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない